

若宮町地区防災計画マニュアル (保存版)

地域の総合力で災害に備えよう！

- ・読み辛いでしょうが、ご自身の事です
しっかり読んでいざの時に備えましょう
- ・緊急事態時に○災連絡を忘れずに！

若宮町住民の皆様へ

若宮町の「地域防災計画の取り組み」について

若宮町自治会
若宮町自主防災防犯会
若宮町福祉委員会・子供会

お知らせとお願い

平素は自治会活動にご協力賜り誠にありがとうございます。今後ともさらなるご支援を賜りますようお願いいたします。

このたび、自治会・自主防災・防犯会・福祉委員会におきまして、芦屋市の災害時地域防災支援計画に基づき、若宮町ではご近所お助け隊を組織することになりました。町内を現況15班をさらに細分して、20班49組に組織し、近隣5世帯～10世帯の単位でお互い協力しあって災害時や緊急時又平常時の留守連絡など連携を深めていただき、常日頃からいざというときの為に備えていただきたく思います。各49組に災害連絡所を設置させていただき、この連絡所から、芦屋市・自治会等にスムーズに連絡が取れるようにして下さい。災害時の救助、支援の情報を的確につかんで救助活動を進めていける体制が必要です。阪神大震災の事を思い出して、皆様で協力して互助・共助体制を整えましょう。ご協力の程よろしくお願い致します。

簡単に説明しますと、お近くの連絡所（町内49か所）に、皆様の情報（避難場所・救助要請・長期留守等）を封書に入れて、投函して頂き、連絡所担当の方は、その封書を災害対策本部（平常時は自治会・防災会等）に連絡する。自主防災・防犯会が回収して、情報として役立てます。勿論、頂きました情報は個人情報ですので慎重に扱います。又、各組は常日頃から、住民相互の親睦を図り、助け合う意識の醸成を図って頂きたいと思っております。特に、ご近所のご高齢の方やお体に支障のある方などに対する支援などを、話し合っておくのも大切なことだと思われまます。平常時には自治会等への連絡に使って頂いても結構かと思っております。なお、自主防災・防犯会に直接に連絡封書をお出しになる方は、若宮集会所の鍵付きのポストがありますので、そちらをご利用ください。

いざ災害の時には、防災班通信係が連絡所周りをして情報収集をしますので宜しくお願い致します。

○災害連絡は災害時に主に利用していただくシステムですが、平常時の長期入院時、長期に留守をするときなど、見守り依頼も受け付けますので、ご利用ください。

又、連絡所担当を担っていただく方は、この事の為に、ご自宅ポストの拝借をお願い致します。ご面倒でも自主防災・防犯会に連絡封書を開封することなく、お届け頂けますようお願い致します。連絡所表示板をお届けしますので、目につくところに設置して下さい。お願い致します。

以上

若宮町民の皆様へ「地区防災計画について」のお知らせ

1. 地区防災計画を推進しなければならない理由

- 1) 東日本大震災のような広域大災害等に対処するための、「地域ぐるみの協力体制」の整備
- 2) いざの時に備えて、常日頃から災害に対処できるよう、近隣とコミュニケーションを深めて、自助・共助の体制を整える。
- 3) 町内組織（自治会・自主防災会・福祉委員会・子供会など）を認識し、常に情報流通が出来るよう体制を整備する。（誰に、何を、何処へ連絡したらよいかを把握しておく）。
- 4) 「自分たちの地域は自分たちで守る」意識の醸成

2. 地区防災計画の推進義務

災害対策基本法（国制定） 一国の防災基本計画（国制定）…法制



地域防災計画（県・市・町村） 計画策定・実施…法制



地区防災計画推進（若宮町、宮川小学校区等）…推進義務

若宮町ご近所お助け隊（地区防災計画推進）

3. 若宮町ご近所お助け隊の役割

- ① 若宮町内地区を 49 組に区分、各組に〇災連絡所を置く。
- ② 理由：災害時（平常時見守り活動）の安否確認、情報確保の為。
- ③ 〇災連絡所の役割 避難当事者、救助要請者と町内組織との取次をする。
- ④ 〇災連絡（救助要請、避難告知等）を必要とする人は連絡したいこと（避難、退所、長期不在、入院、救助要請等）を住所・氏名・電話・知らせたい内容を記入して封書に入れて〇災連絡所に投函、又は、近所の人に依頼して〇災連絡所に投函してもらって、情報を町内組織（自治会・自主防災防犯会等）に届ける。
- ⑤ 〇災連絡所を担当して下さる方は、届いた情報（〇災連絡書簡）を開示することなく町内組織（自治会・自主防災会等）に連絡又は、届けるようにします。
- ⑥ 〇災連絡所（又は、情報収集班）から届いた情報は、町内組織の長が厳重に管理し、情報の内容により、関係各所（芦屋市災害対策本部等）、町内関係各所（自主防災会等）に連絡し対処する。

常日頃から、町内の**互助・共助**の体制を整えましょう！ご協力宜しく願い致します。

若宮自治会・自主防災防犯会・福祉委員会・子供会

⑤ 連絡網のフロー図

所在等を伝えたい人
避難者本人

避難先住所電話等

宛先は○災連絡と記入

⑤ 連絡事項記入 (封書に入れて厳封)

⑤ 連絡所に投函・ご近所依頼者宅に投函   ⑤ 連絡  ○災連絡所

近所をお願いする人

開封しないで
所担当者

若宮集会所施設ポストに

自治会長が開封

自主防災犯会に投函   安否確認

 市災害対策本部報告(災害時)・関係各所へ (平常時)

○災連絡の利用の仕方について（参考例）

災害時に避難される時（治療等長期に留守をされる時等）には下記の連絡書を最寄りのポスト（**ご近所依頼者宅・㊦連絡所**）に投函・連絡してください。なお、当該個人情報自主防災会で厳重に管理致します。**宛先は○災連絡**と表書きし、裏面は白紙で結構です。封筒に入れて糊付けして投函してください。芦屋市防災課員又は、若宮町防災・防犯会長（自治会長）しか開封しません。

注）日常、大事な時は、口頭連絡でも結構です。記入用紙は特に指定しません。

参考記入例 用紙は自由・封書に○災連絡と記入し厳封する

現住所 芦屋市若宮町 番 号

氏 名 _____ TEL _____

避難先住所 _____ TEL _____

連絡事項等

*行先は〇〇方、〇〇病院など詳しく書いてください。

*上記事項を記入し、封書に入れて、「○災連絡」と表書きし厳封して、**㊦**連絡所（近所に依頼しても良い）に投函してください。

*ご近所などに連絡不可の時には、自主防災会長宛ポスト（若宮集会所施設ポストに投函ください。）

*上記連絡書は、災害時の安否確認に使用します。日常は、見守り活動に使用します

防災ご近所お助け隊(1)○災連絡所(担当者・所属世帯名)

R030000

チーム名	○災連絡所担当	受持軒数	住居地域住民世帯名
1班	A	5	
	B	5	
2班	A	5	
	B	5	
3班1組	A	4	
	B	5	
3班2組	A	3	
	B	4	
3班3組	A	5	
	B	5	
4班1組	A	4	
	B	4	
4班2組	A	7	
	B	7	
4班3組		9	
5班1組		5	
5班2組	A	6	
	B	5	
6班	A	5	
	B	6	
7班		6	
8班	A	5	
	B	4	
9班	A	4	
	B	6	
合計	25	129	

若宮町自治会・自主防災防犯会 連絡先 ○○-○○○○

ご近所お助け隊 各組は常日頃から有事に備えて連携・協力できるよう親交を深めるようにして下さい。

いざの時には互助・共助で力を合わせて、災害に備えましょう！

防災ご近所お助け隊(2)○災連絡所(担当者・所属世帯名)

R030000

チーム名	○災連絡所担当	受持軒数	住居地域住民世帯名
15-1班 芦屋ビューハイツ 1F	A	11	
15-1班 芦屋ビューハイツ 1F	B	3	
15-2班 芦屋ビューハイツ 2F	C	14	
15-3班 芦屋ビューハイツ 3F	D	14	
15-4班 芦屋ビューハイツ4・5F	E	13	
16-1班 若宮住宅1号棟 1F		8	
16-2班 若宮住宅1号棟 2F		8	
16-3班 若宮住宅1号棟 3F		8	
16-4班 若宮住宅1号棟 4・5F		6	
17-1班+2 若宮住宅2号棟 1F		5	
17-2班 若宮住宅2号棟 2F		4	
17-3班 若宮住宅2号棟 3・4F		5	
18-1班 若宮住宅3号棟 1F		5	
18-2班 若宮住宅3号棟 2F		5	
18-3班 若宮住宅3号棟 3F		6	
18-4班 若宮住宅3号棟 4F		4	
19-1班 若宮住宅4号 A 1・2F		6	
19-2班 若宮住宅4号 A 3・4F		5	
19-2班 若宮住宅4号 B 1・2F		4	
20班 若宮住宅5号棟 1・2F		6	
20班 若宮住宅5号棟 3・4F		5	
合計	19人+直轄5	145	

若宮町自治会・自主防災防犯会 ○○-○○○○

ご近所お助け隊 各組は常日頃から有事に備えて連携・協力できるよう親交を深めるようにして下さい。

いざの時には互助・共助で力を合わせて、災害に備えましょう！